



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
足立区役所 電話3880-5111（内線4650～4654）
日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.familye.ne.jp/~k-itou/index.html>



撤去費用に969万円を投入



写真は足立区役所1階にあった撤去前の「彫刻」、これを撤去する費用は969万円

足立区役所1階には通行を妨げている巨大な彫刻がありました。豪華庁舎（1996年当時、関連経費合わせて700億円で全国一）に、ふさわしい彫刻作品を飾るとして、区は13作品、総額2億300万円の経費をかけました。

上の写真の作品は、そのひとつで題名は「オーロラに向かうところ」。通行する区民が「頭をぶつけた」と苦情も寄せられたものです。

この「芸術作品」が十分に撤去されました。豪華庁舎の建設と付属する芸術作品がいかにもムダ遣いだったかが、浮き彫りになりました。

彫刻・作品「オーロラに向かうところ」は、「撤去」ではなく、「移設」ということで「向かうところ」は、使われていない古千谷排水場跡の建物の中だそう。作品は大理石なので屋外にはおけないもので、しかも、作者の立会いの下で作業をする為、イタリア・ミラノに在住する作者の往復の渡航費用や11日間

の滞在費用も含めて969万円を投入して、後始末をしなければならなかったということです。

日本共産党はこうした豪華庁舎のムダ遣いをいつかんと追及してきました。

みなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

受験生チャレンジ支援貸付金 合格・入学すれば返済は免除!

受験生チャレンジ支援貸付金

一定所得以下の世帯に学習塾・通信講座などの受講費用や高校・大学受験に必要な受験料を貸し付けます。貸付審査・資金の交付は、東京都社会福祉協議会で足立区の社会福祉協議会が窓口になります。

1 貸付金の内容

① 学習塾等受講料貸付金
対象 中学3年生・高校3年生
限度額 20万円
貸付対象となる学習塾等には、要件があります。（家庭教師は貸付対象外）

② 受験料貸付金

中学3年生 上限27400円
（受験1校あたり2万3千円、4校



まで受験可）
高校3年生 10万5千円
（受験1校あたり3万5千円、3校まで受験可）

等

所得制限・資産要件あり。保証人が必要です。

償還免除 お子さんが高校・大学等へ入学した場合は、一定の手続きにより返済が免除されます。

3 相談窓口

足立区社会福祉協議会 区役所南館11階 388015740へ

伊藤和彦・区政懇談会
8月25日（土）午後3時
北部センター
（保木間5-15-9・石鍋荘1階）
お話は伊藤和彦区議
大島よしえ都議（予定）ほか
区政のこと情勢のことで懇談します。
お気軽にお出かけください。

次世代に伝え 平和な足立区を



写真は区役所1階で行われた「パネル展」、DVD上映のモニター・右下



8月1日から10日、「平和と安全の都市宣言」から10周年を記念して「パネル展」が、区役所1階区民ロビーで行われました。

広島・長崎の記録、学童集団疎開、平和市長会議の資料展示などがされ、区民のみなさんがジッと見ていたのが印象的でした。DVD上映の大型モニターも設置され、子どもたちも見ていました。10周年記念「パネル展」として9月10日～14日にも行われます。

国連や平和市長会議の活動の紹介など、9月13日(木)は午後2時～4時30分まで、区役所庁舎ホールで足立区民合唱団の合唱、講演(妹尾靖子・国連広報センター広報官)などが予定されています。

日本共産党は代表質問、予算委員会で平和事業の拡充を求めてきました。原爆・戦争展は被爆者団体が毎年庁舎アトリウムで開催し、区が支援してきましたがDVD上映の大型モニターがなく設置を求めました。区は予算委員会で「毎年共同して原爆展示をやっていく」、「平和と安全10周年記念として購入経費を計上していく」と平和関連予算を増額し、モニター設置が今年、実現したものです。(伊藤和彦)

印刷業組合

区の入札などはダンピング合戦で、仕事を受注するとマイナスになるほど。物品契約についても最低制限価格を設けてほしい。業者数は東京でトップ。区内業者の地域活性化で、産業も地産地消を。組合として「残紙の配布プロジェクト」など社会貢献活動を行っている。誇りとなる産業にしたい。



日本共産党区議団は、いまだ来年度の予算要望に向けて、区内各団体と懇談を行っています。切実な声やご意見が寄せられています。その一部を紹介します。

足立区医師会



な懇談ができました。

予防し区民の命と健康を守るだけでなく、自治体の医療費支出の削減にもつながることが明らかになっています。各種健診や予防接種の補助・自己負担額は、自治体によって違います。すでに多くの自治体で無料の高齢者インフルエンザ、小児用肺炎球菌ワクチンを足立でも無料に、「他区ではやっている骨粗しょう症予防健診実施とがん検診の充実を」などの要望や有意義

健診や予防接種支援を充実することは、重病を

東京土建足立支部

国分寺に続いて「公契約条例」を！建設労働者の命と安全を守るため「建退共」の運用改善や下請け労働者の賃金実態について、世田谷区の様子調査を！

アスベスト疾患者の救済の仕組みを区でつくることで、命を守る事も、国保など区の財政負担も軽減できる。ぜひ実現を！



少年団体連合会

子ども会などの連合体です。「学校選択の自由化で(遠くから通うため)子ども会に入らない家庭も増えている」「子どもたちの自然体験は何にも代えがたいもの。鹿沼野外レクリエーションセンターが廃止されたことで、恒例のキャンプの募集人数を絞らざるを得なかった」など重要な指摘が。

